

vol.24
2024

一般社団法人
山形県建築協会

20 th anniversary

『Atom』(あとむ)

『Atom』は「architecture=建築」と「tomorrow=明日・未来」を組み合わせた造語です。
協会が発足した2003年は、あのアトム誕生年。本誌も、アトムにあやかり時代を超えて愛され、活用される広報誌であり続けたいとの願いをこめて、このネーミングといたしました。

一般社団法人山形県建築協会 創立20周年記念事業 世界に冠たる日本建築の復興ー。それが私たちの使命です。

とき：令和5年12月1日(金) ところ：ホテルメトロポリタン山形「霞城」

次 第

1 記念講演 【14:00~15:30】

講師：大西麻貴+百田有希／o+h 大西 麻貴 氏・百田 有希 氏

演題：「愛される建築を目指して」

トークセッション：(株)シェルター 木村代表取締役社長、(株)高木 佐藤建設部次長

2 記念式典 【15:45~16:45】

(1) 開式の辞

(一社) 山形県建築協会 副会長 千歳 毅

(2) 実行委員長挨拶

(一社) 山形県建築協会 監事 相田 晃輔

(3) 会長挨拶

(一社) 山形県建築協会 会長 市村 清勝

(4) 祝辭

山形県知事 吉村美栄子

山形県議会議長 森田 廣

山形市長 佐藤 孝弘

(一社) 全国中小建設業協会 会長 土志田領司

(5) 来賓紹介

(一社) 山形県建築士会 名誉会長 平吹 和之

(6) 祝電披露

(一社) 山形県建築協会 副会長 小野 和行

(7) 感謝状贈呈

(8) 閉式の辞

3 祝賀会 【17:00~19:10】

(1) オープニング

シュガーシースターズ

・「スタンドアローン」(NHKドラマ「坂の上の雲」主題歌)

(2) 開会

実行委員長 相田 晃輔

(3) 挨拶

(4) 乾杯

(一社) 山形県建築士会 会長 伊藤 彰

シュガーシースターズ

(5) 祝宴(お祝いの歌)

・「見上げてごらん夜の星を」・「ユーレイズミーアップ」・「故郷」・「タイムトゥセイグッバイ」

(6) 手縫め

(一社) 山形県建築士事務所協会 会長 原 行雄

(7) 御披良喜

記念講演：講師紹介



写真：左 大西氏、右 百田氏

おおにし まさき
大西 麻貴氏

1983年生まれ。2006年京都大学工学部建築学科卒業。2008年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2008年から大西麻貴+百田有希/o+hを共同主宰。2016年～京都大学非常勤講師、2022年～横浜国立大学大学院 Y-GSA 教授。

ひやくだ ゆうき
百田 有希氏

1982年生まれ。2006年京都大学工学部建築学科卒業。2008年同大学大学院工学研究科 建築学専攻修士課程修了。2008年から大西麻貴+百田有希/o+hを共同主宰。2009年-14年伊東豊雄建築設計事務所勤務。2017年～横浜国立大学非常勤講師。

主な作品にシェルターインクルーシブプレイス コバル(2022年)、Good Job! Center KASHIBA(2016年)、二重螺旋の家(2011年)ほか。主な受賞に 2023年日本建築学会 賞作品賞、BCS賞、2019年日本建築学会作品選奨・新人賞、2018年度JIA 新人賞ほか。

実行委員長挨拶

一般社団法人山形県建築協会「創立20周年記念事業」実行委員長 相田 晃輔



一般社団法人山形県建築協会は、県内の建築業を主に行っている建設会社の団体であり、建築業界の発展と地域の発展を目指して設立されました。設立当初の思いを受け継ぎ、はや20年の歳月が流れました。

今般、設立20周年を迎えるにあたり、これまでの感謝

とさらなる発展を期して記念事業を企画したところ、多くの皆様のご協力、ご支援をいただき盛大に開催することができましたこと、心よりお礼申し上げます。

また、山形県、県議会、山形市、全国中小建設業協会を始め、日頃お世話になっている関係団体から多くのご来賓のご隣席を賜り厚く感謝申し上げます。

記念講演では、山形市南部児童遊戯施設「コバル」の設計で「2023年日本建築学会賞」を受賞されました、o+hの大西様、百田様と実際に建築に携わった本会会員事業所様のお話を伺うこととしました。さらに、建築に興味をお持ち的一般の方にもお聞きいただけるように企画したところ、多くの皆様からご参加を得て20周年に花を添えていただきましたことは大変意義深いことと喜んでおります。

この記念事業を滞りなく実施できましたこと、実行委員長として重ねて心よりお礼と感謝を申し上げます。

結びに、関係各位のこれまでのご支援とご協力、また賛助会員を含めた会員各事業所のこれまでのご尽力に感謝いたしますとともに、この節目を期に、当協会の発展と更なる地域の発展に貢献できますよう、気持ちを新たに取り組んで参りますので、引き続きのご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

会長挨拶



山形県建築協会の会長を仰せつかっている市村でございます。式典に先立ちまして一言ご挨拶を申し述べさせていただきます。

各地で雪の便りが伝えられる季節となり、大変お寒い中、そしてご多用のところ、皆様方には、一般社団法人 山形県建築協会の創立20周年記念式典にご参列をいただき、誠にあり

がとうございます。

会を創立して20年の節目を迎え、この建築協会が築き上げてきた歴史と伝統を皆さんと共に讃えるべく、本日20周年の記念式典を開催することに至りました。こうして周年式典を迎えることが出来ましたことに、ご来賓の皆様、会員の皆様そして賛助会員の皆様に心から感謝を申し上げたいと思います。誠に有難うございます。

そしてまた先ほどは、記念事業として今年の建築学会賞そして山形エクセレントデザイン2023の大賞を受賞されましたシェルター インクルーシブ プレイス「コバル」の設計者であります建築家、大西麻貴先生と百田有希先生のお二人をお迎えして、講演会を開催させていただきました。建築を学ぶ学生の方を含めて、会場は溢れんばかりの大勢の皆さんにご聴講いただき、大成功裏に終えることが出来ましたことをここにご報告申し上げます。

建築協会の設立当初は50社ほどの建築業者が集まり、「世界に冠たる日本建築の復興」をテーマに共に協力し合いながら成長を遂げてまいりました。今でもその思いは変わらず、20年という時を経て会員数は約半分に減少はしましたが、逆に深い結びつきと協力関係が築かれていると感じております。

一般社団法人 山形県建築協会 会長 市村 清勝

山形県建築協会は全国でも数少ない、建築を主たる生業とする施工業者の会であります。その特異性こそが、私たちの誇りであります。建築業は日進月歩の技術と知識が求められ、未知の環境に立ち向かう覚悟が必要です。

今、建築業界は大きな問題が山積しております。

その一つが「働き方改革」です。建築技能者の待遇と育成と同時に安全も確保した上で労働環境の改善や、ワークライフバランスの向上は、急務です。また担い手育成のためには建築業界が若い人にとって魅力的な職場となるよう新たな技術やデジタルツールの導入など、創造的かつ効率的に作業できるような環境づくりが求められます。日本建築の未来を担う若い人を育て、建築業の将来を明るいものにするための努力を惜します挑んでまいります。

もう一つ、昨今の建築コストの急激な上昇は、建築業界において深刻な問題となっています。この現象にはさまざまな要因が複合的に影響しており、その解決には総合的、戦略的なアプローチが必要です。新しい技術の導入や労働力の確保、資材納入ルートの再開発、デジタル技術の活用など、多岐にわたる対策が必要です。

それらの事を踏まえて私たち建築協会は、情報交換の場として、また行政との交渉の窓口としての役割を少なからず果たしてまいりました。これからも時代の変化に柔軟に対応しながら、建築を通して地域社会に貢献し、建築業界の発展に寄与していくために、会員一丸となって「世界に冠たる日本建築の復興」を目指してまいります。

最後に、これまで山形県建築協会の発展に尽力してくださったすべての関係者の皆様方、そして会員の皆様に心より感謝申し上げますと共に、これからも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げ創立20周年記念式典の挨拶とさせていただきます。

ご 祝 辞



本日ここに、一般社団法人山形県建築協会「創立20周年記念式典」が盛大に開催されますこと、心からお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、県内唯一の建築業者の団体として、建築業の社会的信頼・地位向上のため、適正な受発注の確保のほか、技術力の向上や労働環境の改善等に取り組むなど、「社会に貢献する力強い地場産業」を目指し、御尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

また、会員の皆様におかれましても、建築物の施工を通じて地域社会の発展・振興に寄与されていますこと、心より敬意を表する次第です。

さて、若年人口の減少により、あらゆる産業分野において、深刻な人手不足が顕在化しており、次代を担い地域を支える人材の育成・確保を進めることができます。しかし、この課題となっておりますが、「地域の守り手」として県民生活や

山形県知事 吉村 美栄子

経済活動を支えている建設業界においても、より魅力的に将来にわたって持続可能な地域産業として発展していくことが大変重要であると考えております。

こうしたことから、県では「新3K」給与・休暇・希望の実現に向け、本年7月以降、県が発注する全ての建築工事を、原則、発注者指定型の週休二日確保工事とし、適正工期の確保に努めているほか、今後はBIMによる設計・施工の効率化やASP「情報共有システム」の導入、三次元測量機器の活用による現場監理の効率化に積極的に取り組むこととしております。

これらの働き方改革や生産性向上を推進することで、建築分野の持続的な発展につなげてまいりたいと考えておりますので、地域の建築業界を支える皆様からも、引き続き一層の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

結びに、山形県建築協会が今後益々御発展されることと、会員の皆様の益々の御活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



本日、一般社団法人山形県建築協会の創立20周年記念式典がこのように盛大に開催されるにあたり、県議会を代表いたしまして、お祝いの言葉を申し上げます。

貴協会におかれましては、会員の技術の研鑽や品質の

向上などを通じ、建築業界の発展に多大なる貢献をされており、心から感謝を申し上げます。また、貴協会が、創立20周年という大きな節目を迎えられましたことは、貴協会のたゆまぬ御努力のたまものであり、敬意を表する次第であります。

さて、生活の基礎となる住居や行政活動・企業活動の拠点となる建物は、安全で安心な地域社会を形成する上においても、社会基盤の根幹をなすものとして不可欠なものであります。

山形県議会議長 森田 廣

近年、高齢者世帯の増加や地球温暖化の進行、大規模な自然災害の増加など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しており、建築物に対しても、耐震や防火といった基本的な安全性はもとより、省エネルギーなど環境への配慮やバリアフリー化の推進なども求められています。

こうした社会的要請に応えるべく、貴協会が積極的に進めております会員の建築技術の向上や調査研究、人材育成などの取組みは、誠に意義深いものがあり、皆様に寄せられる県民の期待はますます大きくなるものと存じております。

県議会といたしましても、引き続き、活力にあふれ、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向け、力を注いでまいる所存でありますので、皆様におかれましても、更なる御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、山形県建築協会並びに会員各位のますますの御発展と、本日、御参会の皆様の御健勝・御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



本日は、「山形県建築協会」様の創立20周年記念式典の開催、誠におめでとうございます。貴協会におかれましては日頃より、経営基盤の強化と建設業界の発展にご尽力いただいておりますとともに市政全般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、現在の社会情勢に目を向けてみると、頻発する自然災害や、建設資材等の高騰、ゼロカーボン社会への取組みと目まぐるしく状況が変化する中にあります。さらに来年には、建設業界においても働き方改革関連法の適応がなされるなど、多くの課題に取組まなければならぬと認識しております。

山形市といたしましても、再生可能エネルギー導入・

山形市長 佐藤 孝弘

活用促進、太陽光発電・地中熱利用空調設備導入補助、省エネ健康促進住宅補助、住宅リフォーム総合支援の各事業に加え、脱炭素推進宅配ボックス普及促進、省エネ高効率設備導入補助、建築物遮熱・断熱対策補助の事業追加を検討しております。

また、働きかた改革に関する取組として「週休2日確保工事」の本格化に向けた対応を進めております。

これらの施策の推進には、地域に根差した豊富な実績と知見をお持ちの貴協会の皆様のご理解ご協力が不可欠であります。引き続き山形市の「健康医療先進都市」、「文化創造都市」の確立に向けたまちづくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、「一般社団法人 山形県建築協会」様が地元の未来を担う団体として、次世代に向けますます発展されますとともに、本日ご臨席の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉いたします。



一般社団法人山形県建築協会創立20周年記念祝賀会の開催に当たりまして、一言ご祝辞を申し上げます。

一般社団法人山形県建築協会の皆様におかれましては、日頃より私共全国中小建設業協会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

山形県建築協会は、初代 市村健一会長のもと県内49企業が集結し、平成15年3月に県内の建築を主体とした建設業者が、業界での地位向上のため自らの手で入札制度等の改革に取り組もうとして設立されました。その後、全国組織である全中建の設立趣旨に賛同し、同年3月の全中建理事会において加入が認められました。

協会創設以来、20年の長きにわたり山形県の中小建設業界を支え、地域に信頼・愛される協会として、社会情勢が変化する中での協会運営が行われてきたことに敬意を表するとともに、現在、第三代 市村清勝会長を中心に役員の皆様が、日々中小建設業界の発展のため熱心に活動されており、会員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

協会が設立された平成15年当時の経済情勢は、バブル崩壊以来、日本経済の停滞が続き、国における公共投資も積極的ではなく、年々建設投資額が減少し建設業界にとって厳しい状況に直面していると記憶しております。

現在、建設業界は2024問題に直面しております。働き方改革の時間外労働の上限規制は、働く人の健康と命を守り、働く人を守る重要な仕組づくりを行うことが、この改革を推進するうえで最も重要なことと認識しております。しかし、建設産業

(一社)全国中小建設業協会 会長 土志田 領司

界は週休二日制の導入が他産業より遅れています。今の若者は生まれた時から週休二日が基本であると思っております。若者に選んでもらえない原因は、過酷な労働環境や長時間労働の割に他産業より賃金が安く、休暇がないことが一番の原因かと思われます。

今の官民発注工事においては、品確法に定める発注者の責務を果たしていない発注者万能主義として、コストのみ先行の契約となっており、適正な価格での受注ができていないのが現状であります。適正な利潤があって企業として安定経営が可能となり、そこで働く人にも給与が上げることができます。

この2024問題を好機ととらえ建設産業が変革をするチャンスだと感じております。

入札契約制度の見直しを始めとする積算基準等の抜本的な見直しにより他産業より高い賃金水準を確保し、若者から選ばれる産業となることを強く希望します。

中小建設業界は、いまだに厳しい状況にありますが、地域に根差した企業の特性を活かし、地域の守り手として住民の安全・安心の確保、地域における主要産業として雇用の確保し、若者の入職促進や技術・技能の伝承を図るなど地域社会に貢献することが最も重要であると考えております。

我々全中建は、中小建設業界が置かれている状況が少しでも改善されるよう山形県建築協会をはじめ会員団体の皆様方のご協力を得ながら政府・行政機関に対して強く要望をしてまいりたいと思います。

最後になりましたが、ご列席の皆様におかれましては、全中建に対するなお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、山形県建築協会並びにご列席の皆様方の益々のご発展とご繁栄をご祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

山形県建築協会創立20周年、誠におめでとうございます。

20年のあゆみ



平成14年度(2002)

14.9.4-10.10	発起人会(延べ5回)	山形県建築会館
14.10.15	(仮称)山形県建築協会発起人会	山形テルサ
14.12.17	山形県建築協会発起人会	山形県建築会館
15.1.15	山形県建築協会設立準備委員会	山形県建築会館
15.2.27	山形県建築協会発起人会	山形県建築会館
15.3.7	山形県建築協会「設立総会」 発会式・記念講演・祝賀会 初代会長 市村健一 氏 就任	オーヌマホテル

15.3.10 全国中小建設業協会入会

平成15年度(2003)

15.6.6	有限責任中間法人 山形県建築協会設立	
15.6.夏	会誌「Atom」創刊	
15.7.28	施工技術研修会 「進化する住宅と暮らし」	山形ビッグウイング
15.8.22	視察研修会「涼風苑飯坂」	福島県飯坂町
15.9.秋	会誌「Atom」vol.2発行	
15.12.5	施工技術研修会 「山形市立第一小学校体育施設棟」	山形県山形市
16.1.27	新春講演会・懇親会 「失敗例から学ぶ建築業の勝ち残り戦略」	オーヌマホテル
16.2.2-4	鹿児島県建築協会との研修交流会	鹿児島県鹿児島市
16.2.27	労働災害防止にかかる研修会	山形ビッグウイング
16.2.冬	会誌「Atom」vol.3発行	

平成16年度(2004)

16.5.21	平成16年度 第2回 定時総会	山形グランドホテル
16.8.5	会員懇談会ビアパーティー	山形国際ホテル
16.9.28	自由民主党県議会議員との懇談会	オーヌマホテル
16.11.30	視察研修会「釜房の家復原工事」	国営みちのく杜の湖畔公園
16.秋	会誌「Atom」vol.4発行	
17.1.26	新春講演会「山形県のPFI事業」 新年会	オーヌマホテル
17.春	会誌「Atom」vol.5発行	

平成17年度(2005)

17.5.23	平成17年度 第3回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
17.8.20	会員親善ゴルフ大会ビアパーティー	山形ゴルフ倶楽部
		ホテルキャッスル
17.11.15	会員懇談会・研修会・懇親会	山形国際ホテル
17.秋	会誌「Atom」vol.6発行	

18.1.25 施工技術研修会・新春講演会・新年会 ホテルキャッスル

18.春 会誌「Atom」vol.7発行

平成18年度(2006)

18.5.22	平成18年度 第4回 定時総会	ホテルキャッスル
18.8.4	会員親善ゴルフ大会ビアパーティー	山形ゴルフ倶楽部
		山形グランドホテル

18.9.22 建築技術講演会
「建築業の現状と将来」 山形ビッグウイング

18.12.6 会員懇談会・研修会・懇親会 山形国際ホテル

19.1.30 新年会 ホテルキャッスル

19.3.26 安全研修会 県高度技術研究開発センター

19.春 会誌「Atom」vol.8発行

平成19年度(2007)

19.5.28	平成19年度 第5回 定時総会 第2代会長 相田晃輔 氏 就任	ホテルメトロポリタン山形
19.7	協会ホームページ開設	
19.8.4	会員親善ゴルフ大会ビアパーティー	山形ゴルフ倶楽部
		山形グランドホテル
20.1.29	講演会・新年会	オーヌマホテル

20.春 会誌「Atom」vol.9発行

平成20年度(2008)

20.5.29	平成20年度 第6回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
20.8.27	会員親善ゴルフ大会ビアパーティー	山形ゴルフ倶楽部
		ホテルメトロポリタン山形
20.10.28	事業承継セミナー 「企業防衛と事業承継」	山形ビッグウイング

21.春 会誌「Atom」vol.10発行

平成21年度(2009)

21.5.27	平成21年度 第7回 定時総会 一般社団法人山形県建築協会に改組	ホテルメトロポリタン山形
21.8.7	会員親善ゴルフ大会ビアパーティー	山形ゴルフ倶楽部
		ホテルメトロポリタン山形
21.8.21	知事との懇談会	山形県庁

21.12.11 講演会「政権交代・平成の大改革」・パレスグランデール
会員交流会

22.春 会誌「Atom」vol.11発行

平成22年度(2010)

22.5.31	平成22年度 第8回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
22.6.1	住宅リフォーム等の促進に係る意見 交換会	山形建築会館



22. 6. 9	全国中小建設業協会会长表彰 相田晃輔 氏	27.11.11	全国中小建設業協会ブロック別 意見交換会	ホテルメトロポリタン山形
22. 8. 3	会員親善ゴルフ大会ビアパーティー 山形ゴルフ倶楽部 ホテルメトロポリタン山形	28. 1	会報「Atom」vol.16発行	
23. 3.11	(東日本大震災)	28. 2.16	公共建設工事の受発注に関する 意見交換会	山形県自治会館
23.春	会誌「Atom」vol.12発行			
平成23年度(2011)				
23. 5.31	平成23年度 第9回 定時総会 ホテルメトロポリタン山形	28. 5.25	平成28年度 第14回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
23. 8. 9	研修会・会員親善ビアパーティー 山形国際ホテル	28. 6.10	全国中小建設業協会会长表彰 千歳 毅 氏	
23.11. 1	会員親善ゴルフ大会 山形ゴルフ倶楽部	28. 9.27	会員親睦ゴルフ大会 会員懇親会(芋煮会)	山形ゴルフ倶楽部 ホテルメトロポリタン山形
平成24年度(2012)				
24. 5.31	平成24年度 第10回 定時総会 ホテルメトロポリタン山形	28. 9	会報「Atom」vol.17発行	
24. 7.13	会報「Atom」vol.13発行	28.11. 4- 5	視察研修	新潟県新潟市
25.3.26	研修会「建設業の労務管理」・ 会員交流会 ホテルメトロポリタン山形	28.11.11	入札制度等の改正に関する 意見交換会	山形市役所
平成25年度(2013)				
25. 5.31	平成25年度 第11回 定時総会 ホテルメトロポリタン山形	29. 3.13	公共建設工事の受発注に関する 意見交換会	山形県自治会館
第3代会長 市村清勝 氏 就任				
25. 7. 1	会報「Atom」vol.14発行			
25.10.25	会員親睦ゴルフ大会 山形ゴルフ倶楽部 会員懇親会(芋煮会) ホテルメトロポリタン山形	29. 5.25	平成29年度 第15回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
25.10.30	公契約条例運用に係る意見交換会 県高度技術研究開発センター	29. 6. 9	全国中小建設業協会会长表彰 高橋 武彦 氏	
25.11.15	知事との意見交換 山形県庁	29. 9.22	会員親睦ゴルフ大会 会員懇親会(芋煮会)	山形ゴルフ倶楽部 ホテルメトロポリタン山形
25.11.15-16	視察研修 石巻市、南三陸町	29. 9	会報「Atom」vol.18発行	
平成26年度(2014)				
26. 4.21	公共建設工事の受発注に関する 意見交換会 山形県庁	29.11. 1- 2	視察研修	北海道函館市
26. 5.30	平成26年度 第12回 定時総会 ホテルメトロポリタン山形	29.11.22	全国中小建設業協会ブロック別 意見交換会	ホテルメトロポリタン山形
26. 8	会報「Atom」vol.15発行	30. 1.22	入札制度等の改正に関する 意見交換会	山形市役所
26. 9.10	視察研修 秋田県秋田市			
26.10.22	会員親睦ゴルフ大会 山形ゴルフ倶楽部 会員懇親会(芋煮会) ホテルメトロポリタン山形			
26.10.29	入札制度等の改正に関する 意見交換会 山形市役所			
平成27年度(2015)				
27. 5.29	平成27年度 第13回 定時総会 山形グランドホテル	30. 4.18	国土交通省東北地方整備局営繕部 山形市「あこや会館」 との意見交換会	
27. 6.11	全国中小建設業協会会长表彰 石川 信美 氏	30. 5.22	平成30年度 第16回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
27. 9.29	会員親睦ゴルフ大会 山形ゴルフ倶楽部 会員懇親会(芋煮会) ホテルメトロポリタン山形	30. 6. 8	全国中小建設業協会会长表彰 後藤晃一 氏	
27.11. 6- 7	視察研修 福島県会津若松市	30. 6.27	建設キャリアアップシステム研修会	県高度技術研究開発センター
		30. 9.21	会員親睦ゴルフ大会 会員懇親会(芋煮会)	山形ゴルフ倶楽部 ホテルメトロポリタン山形
		30.10.17-18	視察研修	日光市・富岡市・軽井沢町
		30.10.25	入札制度等の改正に関する 意見交換会	山形市役所
平成30年度(2018)				



30.10.30	中小建設業における女性活躍推進講習会	山形市「あこや会館」
30.11	会報「Atom」vol.19発行	

令和元年度(2019)

1. 4.17	国土交通省東北地方整備局営繕部 山形市「あこや会館」との意見交換会	
1. 5.22	令和元年度 第17回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
1. 6. 7	全国中小建設業協会会长表彰 横山正己 氏	
1. 9.20	会員親睦ゴルフ大会 会員懇親会(芋煮会)	山形ゴルフ倶楽部 ホテルメトロポリタン山形
1.10.17-18	視察研修	東京都
1.11.19	全国中小建設業協会ブロック別意見交換会	ホテルメトロポリタン山形
1.12	会報「Atom」vol.20発行	
2. 1.20	入札制度等の改正に関する意見交換会	山形市役所

令和2年度(2020)

2. 4. 6	国土交通省東北地方整備局営繕部 書面開催との意見交換会	
2. 5.15	令和2年度 第18回 定時総会	書面決議
2. 6.22	全国中小建設業協会会长表彰 荻野武好 氏	
3.10.23	入札制度等の改正に関する意見交換会	山形市役所
3. 3	会報「Atom」vol.21発行	

令和3年度(2021)

3. 4.19	国土交通省東北地方整備局営繕部 書面開催との意見交換会	
3. 5.27	令和3年度 第19回 定時総会	県高度技術研究開発センター
3. 6.18	全国中小建設業協会会长表彰 村上榮一 氏	
3.10. 1	会員親睦ゴルフ大会	山形ゴルフ倶楽部
3.10.25	建設事業関係功労者等 国土交通大臣表彰 市村清勝 氏	
4. 2. 4	入札制度等の改正に関する意見交換会	山形市役所
4. 3	会報「Atom」vol.22発行	

令和4年度(2022)

4. 4.19	国土交通省東北地方整備局営繕部 山形県自治会館との意見交換会	
4. 5.30	令和4年度 第20回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
4. 6.10	全国中小建設業協会会长表彰 東海林松男 氏 同上 (役員功労) 市村清勝 氏	
4.10.21	会員親睦ゴルフ大会 会員懇親会(芋煮会)	山形ゴルフ倶楽部 ホテルメトロポリタン山形
4.10.26	入札制度等の改正に関する意見交換会	山形市役所
4.11. 1	全国中小建設業協会ブロック別意見交換会	ホテルメトロポリタン山形
4.11. 8- 9	視察研修	石川県金沢市
5. 3.29	令和4年度 臨時総会	書面決議
5. 3	会報「Atom」vol.23発行	

令和5年度(2023)

5. 4.19	国土交通省東北地方整備局営繕部 山形市「あこや会館」との意見交換会	
5. 6. 1	令和5年度 第21回 定時総会	ホテルメトロポリタン山形
5. 6.22	全国中小建設業協会会长表彰 井上孝一 氏	
5. 7.10	建設事業関係功労者等 国土交通大臣表彰 高橋武彦 氏	
5. 10. 7	住生活用間功労者国土交通大臣表彰 千歳 翠 氏	
5.10.13	会員親睦ゴルフ大会 会員懇親会(芋煮会)	山形ゴルフ倶楽部 ホテルメトロポリタン山形
5.10.24-25	視察研修	大阪府
5.12. 1	創立20周年記念式典・記念講演・祝賀会	ホテルメトロポリタン山形
6. 1.31	入札制度等の改正に関する意見交換会	山形市役所
6. 3.29	令和4年度 臨時総会	書面決議
6. 3	会報「Atom」vol.24発行	

歴代役員名簿

※同一役職の場合は事業所名の五十音順に掲載

※法人格の名称省略

会長			副会長		理事				監事	
H15.6.6-H17.5.22	市村 健一	市村工務店	相田 晃輔	相田建設	横山 正己	愛和建設	黒田 紀明	黒田建設	深瀬 守巨	深瀬組
					市村 清勝	市村工務店	高橋 武彦	高松木材		
			佐藤 満	小野建設	井上 八郎	井上工務店	佐藤 卓	たくみ	石川 信美	和興建設
					荻野 武好	荻野建設	千歳 榮	千歳建設		
					菊池 恵一	菊池技建				
H17.5.23-H19.5.27	市村 健一	市村工務店	相田 晃輔	相田建設	横山 正己	愛和建設	高橋 武彦	高松木材	石川 信美	和興建設
					市村 清勝	市村工務店	佐藤 卓	たくみ		
			佐藤 満	小野建設	井上 孝一	井上工務店	千歳 毅	千歳建設	黒田 紀明	黒田建設
					荻野 武好	荻野建設	菊地 薫	千歳工務店		
					菊池 恵一	菊池技建				
H19.5.28-H21.5.26	相田 晃輔	相田建設	市村 清勝	市村工務店	横山 正己	愛和建設	菊池 恵一	菊池技建	石川 信美	和興建設
					市村 健一	市村工務店	佐藤 卓	たくみ		
			高橋 武彦	高松木材	井上 孝一	井上工務店	千歳 毅	千歳建設	後藤 晃一	藤建設
					荻野 武好	荻野建設	菊地 薫	千歳工務店		
					佐藤 満	小野建設				
H21.5.27-H23.5.30	相田 晃輔	相田建設	市村 清勝	市村工務店	横山 正己	愛和建設	菊地 薫	千歳工務店	石川 信美	和興建設
					井上 孝一	井上工務店	本間 伸一	本間建設		
			高橋 武彦	高松木材	荻野 武好	荻野建設	市村 健一	丸健	後藤 晃一	藤建設
					小野 和行	小野建設	東海林松男	丸七建設		
					佐藤 靖之	たくみ				
H23.5.31-H25.5.30	相田 晃輔	相田建設	市村 清勝	市村工務店	横山 正己	愛和建設	菊地 康倫	千歳工務店	石川 信美	和興建設
					井上 孝一	井上工務店	本間 伸一	本間建設		
			高橋 武彦	高松木材	荻野 武好	荻野建設	市村 健一	丸健	後藤 晃一	藤建設
					小野 和行	小野建設	東海林松男	丸七建設		
					佐藤 靖之	たくみ				
H25.5.31-H27.5.28	市村 清勝	市村工務店	小野 和行	小野建設	横山 正己	愛和建設	後藤 晃一	藤建設	相田 晃輔	相田建設
					井上 孝一	井上工務店	本間 伸一	本間建設		
			千歳 毅	千歳建設	荻野 武好	荻野建設	東海林松男	丸七建設	石川 信美	和興建設
					佐藤 靖之	たくみ	村上 榮一	丸卜建設		
					菊地 康倫	千歳工務店				
H27.5.29-H29.5.24	市村 清勝	市村工務店	小野 和行	小野建設	横山 正己	愛和建設	後藤 晃一	藤建設	相田 晃輔	相田建設
					井上 孝一	井上工務店	本間 伸一	本間建設		
			千歳 毅	千歳建設	荻野 武好	荻野建設	東海林松男	丸七建設	石川 信美	和興建設
					佐藤 靖之	たくみ	村上 榮一	丸卜建設		
					菊地 康倫	千歳工務店				
H29.5.25-R1.5.21	市村 清勝	市村工務店	小野 和行	小野建設	横山 隆太	愛和建設	菊地 康倫	千歳工務店	相田 晃輔	相田建設
					井上 孝一	井上工務店	齋藤 政彦	藤建設		
			千歳 毅	千歳建設	荻野 武好	荻野建設	東海林松男	丸七建設	本間 伸一	本間建設
					佐藤 靖之	たくみ	村上 榮一	丸卜建設		
R1.5.22-R3.5.26	市村 清勝	市村工務店	小野 和行	小野建設	横山 隆太	愛和建設	菊地 康倫	千歳工務店	相田 晃輔	相田建設
					井上 孝一	井上工務店	齋藤 政彦	藤建設		
			千歳 毅	千歳建設	荻野 武好	荻野建設	東海林松男	丸七建設	本間 伸一	本間建設
					池野 和夫	たくみ	村上 榮一	丸卜建設		
R3.5.27-R5.5.31	市村 清勝	市村工務店	小野 和行	小野建設	横山 隆太	愛和建設	菊地 康倫	千歳工務店	相田 晃輔	相田建設
					井上 孝一	井上工務店	齋藤 政彦	藤建設		
			千歳 毅	千歳建設	荻野 武好	荻野建設	東海林松男	丸七建設	本間 伸一	本間建設
					池野 和夫	たくみ	村上 榮一	丸卜建設		

挑戦と創造の年

一般社団法人 山形県建築協会 会長 市村清勝

コロナも概ね収束し、コロナ前に戻った事、戻ることを期待しながらも戻すことが難しい事、コロナ前を上回る結果が出ている事、多くの業界では、それらの変化にいかに対応していくかを模索しているような状況であると感じています。

当協会もお陰様で一昨年に20周年を迎えたわけですが、コロナの影響もあり、一年延期させていただいた「創立20周年記念式典」は多くの来賓をお招きして、盛大に執り行う事が出来ました。建築学会賞を受賞した「コバル(山形市南部遊戯施設)」の設計者でありますo+hの大西麻貴先生、百田有希先生のお二人をお迎えしての記念講演会は大変有意義なものであり、建築というものの企画から完成までのあり方を再考させられる内容であったと思います。

建築業界は今、働き方改革や2024問題に直面しそれらへの対応が一層重要な課題となっています。法的な事はもち

ろん、働き手の多様な要望に柔軟に対応しワークライフバランスの実現をしていかなければなりません。また、就労人口、とりわけ技術者の減少や高齢化が加速度的に進み、若い世代の入職者が少ない中、DX等による技術革新や人材育成によって生産性を向上し、業界そのものを持続可能にする必要が出てまいりました。

そんな中、現場のほうは週休2日、土日完全閉所を求められ、更に職人の賃金アップと社員のベースアップ、資材の高騰とこれまで以上に建築コストの大幅な上昇は企業の収益性を悪化させる危険性があります。またお客様の要求もますます高度かつ多様化し続けています。建築としての機能、デザイン、品質、コスト、工期。これら多くの問題に私たちは組織として真摯に取り組み、立ち向かわなければなりません。言ってみれば今年度は「挑戦と創造」の年となる事でしょう。

皆様のお力添えをいただきながら進んでまいります。これからもよろしくご指導とご協力を賜りますようお願いを申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

令和5年度 事業報告

1 総会・理事会・委員会・各種事業

5. 4.18	令和4年度収支決算監事監査	(高度技術研究開発センター)
4.18	令和4年度第3回理事会	(高度技術研究開発センター)
5.12	令和4年度第4回理事会	(書面表決)
5.19	合同委員会	(山形市「三井」)
6. 1	令和5年度第21回定時総会	(ホテルメトロポリタン山形)
6. 1	令和5年度第1回理事会	(ホテルメトロポリタン山形)
6.26	創立20周年記念事業打合せ会	(高度技術研究開発センター)
7.25	令和5度第2回理事会・創立20周年記念事業実行委員会	(山形県自治会館)
10. 3	令和5度第3回理事会・創立20周年記念事業実行委員会	(あこや会館)
10.15	令和5年度会員親睦ゴルフ大会	(山形ゴルフ倶楽部)
10.15	令和5年度会員懇親会(芋煮会)	(ホテルメトロポリタン山形)
10.24~25	大阪周辺の建物視察研修	(大阪府)
11.24	令和5度第4回理事会・創立20周年記念事業実行委員会	(山形ビッグウイング)
12. 1	創立20周年記念講演・記念式典・祝賀会	(ホテルメトロポリタン山形)
6. 3.21	令和5度第5回理事会	(高度技術研究開発センター)
3.31	会報「アトムvol.24」発行・創立20周年記念合併号	

2 全国中小建設業協会関係

5. 5.16	令和5年度 全中建第1回通常理事会	(市村会長) (東京都)
6.22	令和5年度 全中建第2回通常理事会・定時総会 ・会長表彰(建設業振興功労)井上 孝一 氏	(市村会長) (東京都) (東京都)
9.14	令和5年度 全中建第4回通常理事会	(市村会長) (東京都)
10.10	建築委員会	(小野副会長) (東京都)
11.21	事務局長会議	(事務局長) (東京都)
6. 1.19	令和5年度 全中建第5回通常理事会	(市村会長) (東京都)
3.13	令和5年度 全中建第6回通常理事会	(市村会長) (東京都)



3 一般事業

5. 4.19	国土交通省東北地方整備局營繕部との意見交換会	(あこや会館・Web)
5.16	山形県鉄構工業組合通常総会	(小野副会長) (パレスグランデール)
6. 5	カーボンニュートラルやまがた県民運動推進大会	(市村会長) (ホテルメトロポリタン山形)
6. 7	山形県建築士会通常総会	(市村会長) (パレスグランデール)
7.10	建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰 高橋 武彦 氏	
7.14	山形市産材利用拡大連携協定書締結	(千歳副会長) (山形商工会議所会館)
7.28	山形県管工事業協同組合連合会通常総会	(千歳副会長) (ホテルメトロポリタン山形)
9. 5	山形県住宅・建築物地震対策推進協議会検討会	(市村会長) (Web)
9. 8	山形市産材利用拡大連携会議	(事務局長) (山形市役所)
9.19	山形県省工ネ木造住宅推進協議会	(事務局長) (あこや会館)
10. 7	住生活月間功労者国土交通大臣表彰 千歳 毅 氏	
10.16	やまがた森林ノミクス県民会議	(市村会長) (山形県庁)
1.16	山形県空調衛生工事業協会新年賀詞交歓会	(市村会長) (ホテルメトロポリタン山形)
6. 1.26	山形県省工ネ木造住宅推進協議会	(事務局長) (山形県建設会館)
1.31	山形市との入札制度等の改正に関する意見交換会	(山形市役所)

(市村会長・千歳副会長・小野副会長)

施工・調査研究委員会 大阪周辺の建物視察研修

令和5年10月24日～25日 大阪市周辺参加者16名

今回の研修では、2025年開催の大坂万博に向けて開発ラッシュの続く大阪・梅田の街と、歴史ある住吉大社や大阪城など、大阪の今と昔を象徴する建物の視察研修を行いました。

初日に最初に訪れた梅田スカイビルは、地上40階、高さ約173メートルの超高層ビルです。設計は原広司氏。東棟と西棟の2つのタワーで構成され、その頂部を連結するように円形の空中庭園展望台があり、そこから変貌する大阪の様子を360度パノラマで堪能してきました。

次に向かったのは、大阪木材仲買会館です。国内初の耐火木質オフィスとして2013年に建築された木造+RC造の3階建ての建物です。設計を担当した竹中工務店設計部の白波瀬氏から設計時のエピソードを説明いただき、館内を案内してもらいました。国産木材の普及振興のため、内装や家具には伝統的な木材加工技術が取り入れられ、現代的なアレンジを加えた意匠も随所に垣間見れます。「都市の中の森」を表現した貴重な建物を感じることができました。

その後、バスで大阪万博の建設が進む「夢洲」へ向かい、車窓からでしたが話題の「リング」の建設の様子を眺めつつ、1日目は終了しました。

2日目は、全国の住吉神社の総本山「住吉大社」を見学しました。「渡るだけでおはらいになる」と言われる太鼓橋を渡り、国宝に指定されている4つの本殿を巡ってきました。その後、大阪城公園に向かい、世界各国のインバウンド客の合間に縫って大阪城内を見学し、天守閣から建築ラッシュが続く、大阪の街を実感してきました。

大阪万博を機にさらなる変貌を遂げようとする巨大都市・大阪。その活気を肌で感じることで、我々建築関係者のモチベーションも高まったかと思います。参加者の皆様には本当に忙しい中、参加いただきありがとうございました。

施工・調査研究委員会 令和5年度委員長 (株)高木 佐藤隆裕



梅田スカイビルを望む



大阪城をバックに記念撮影



梅田スカイビル空中庭園にて



大阪万博会場「夢洲」を車窓から



住吉大社の太鼓橋にて



親善ゴルフコンペ及び芋煮会終了報告

恒例となりました一般社団法人山形県建築協会ゴルフコンペが去る令和5年10月13日(金)に「山形ゴルフ倶楽部」で開催されました。

今年も去年と同様天候に恵まれ、ベストコンディションでの開催となりました。

会員11名、賛助会員12名、総勢23名でのラウンドとなりました。日頃の鍛錬の成果を十分に発揮できた人、真の力を発揮できなかった人などさまざまだったと思いますが、全員がのびのびとプレーを楽しんでいただけたのではないかでしょうか。

また、同日の18時30分よりメトロポリタン山形で「芋煮会及び表彰式」を開催させていただきました。芋煮会には会員25名、賛助会員19名、総勢44名もの皆様にご参加いただき、美味しい料理を食べながら、参加者全員が有意義な時間を過ごさせていただきました。



そして、最後に表彰式を行い、優勝者へカップを授与し中締めとなりました。

ご参加いただいた皆様、本当に有難うございました。来年も皆様のご参加をお待ちしております。

結果

優 勝:株式会社レリアンス 海谷隆介さん
第二位:株式会社丸健 門間紀雄さん
第三位:石川建設産業株式会社 富塚竜一さん

企画情報委員会

令和5年度委員長 (株)市村工務店 原田 司

会員名簿

相田建設株式会社
愛和建設株式会社
石川建設産業株式会社
株式会社市村工務店
株式会社井上工務店

荻野建設株式会社
小野建設株式会社
狩野工務店
株式会社櫻井建設
有限会社笹原建設
株式会社佐藤工務
株式会社シェルター

株式会社高木
株式会社たくみ
株式会社千歳建設
株式会社千歳工務店
株式会社沼澤工務店
株式会社藤建設
布施建設株式会社

本間建設株式会社
株式会社丸健
丸七建設株式会社
丸ト建設株式会社
有限会社丸と建設

賛助会員

株式会社北日本ハウジング
共立株式会社
黒澤建設工業株式会社
黒澤鐵筋有限会社
弘栄設備工業株式会社
株式会社巧拓
近藤工業株式会社
株式会社ヴエルテクノ
栄進リース工業有限会社
SBC株式会社
株式会社エスユーワス
遠藤設備建設株式会社
株式会社カナル

トーエイ工業株式会社
東栄コンクリート工業株式会社
株式会社東照電気
株式会社東北仮設サービス
株式会社ヤマケン
山建工業株式会社
山建設株式会社
株式会社ヤマコン
山新建装株式会社
株式会社ユアテック山形支社
我妻建材工業株式会社
有限会社ワタナベ金属工業

山形パナソニック株式会社
株式会社山形ビルサービス
山形三菱電機機器販売株式会社
株式会社ヤマケン
山建工業株式会社
山建設株式会社
株式会社ヤマコン
山新建装株式会社
株式会社ユアテック山形支社
我妻建材工業株式会社
有限会社ワタナベ金属工業

丸ト建設 株式会社

〒992-0771
山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝54
TEL.0238-85-2515
FAX.0238-85-2516

代表取締役 村上榮一
創業 昭和42年5月



MARUTO Factory
森からはじまる家づくり

自然と人そして未来に丸でありたい。

今や建築業にとって自然環境への配慮は切り離せないものとなっております。

豊かな自然に恵まれた白鷹町にあって、最上川貿易による林業の発展とともに、弊社も製材業および建築業に携わってまい

りました。

さらに、多くの公共施設や商業施設、工場、住宅と様々な建築物等の実績を通して、地域の人々とふれあい、絆も深めてまいりました。

私たちは、自然と人そして未

来に対して、とても大きな責任を負っていると思います。私たちの子どもたちがいつまでも笑顔で暮らすことができる、よりよい社会の実現に向けて、微力ながら貢献していくこと、すなわち地球からたくさんの丸をもらえる企業になりたいと、日々研鑽しております。



さくらの保育園・子育て支援センター「ニコぼーと」(白鷹町)



町屋／モダン



木温／カノン



有限会社 丸与建設

〒990-2483
山形県山形市上町5丁目2番28号
TEL.023-644-8704
FAX.023-644-8758

代表取締役 笹原一典
創業 平成5年6月



maruyo

建築協会会員の皆様のご指導・ご鞭撻により、私たち有限会社丸与建設は何とか会社設立32年目を迎えようとしております。これまでたくさんのお客様や協力業者の方々に支えられ、大きな事故もなく会社を継続することが出来ております。少人数ではございますがこの仕事を継続させて頂いておりまことに感謝と喜びを持って、建築の仕事でお客様に恩返しするつもりで日々臨んでまいります。



6月からの弊社新年度も、お客様に対して建築のプロとしての知識・経験によるご提案を丁寧にさせて頂きつつ、なおかつ出来るだけ要望に沿ったものをつくりしていくことを考え努力してまいります。





総務委員会

- ①総会・理事会の開催
- ②合同委員会の開催
- ③表彰に関する業務
- ④広報誌「アトム」の発行・ホームページの運営
- ⑤建築協会のPR活動
- ⑥正会員・賛助会員の募集活動
- ⑦その他委員会への協力

企画情報委員会

- ①会員親睦事業の実施
- ②会員懇親会の開催
- ③関係法令の周知徹底・適正価格受注の推進
- ④その他企画情報に関する業務

施工・調査研究委員会

- ①視察研修・安全パトロールの実施
- ②各種研修会の開催・安全教育の実施
- ③全中建東北ブロック意見交換会の開催
- ④行政との懇談会の実施
- ⑤被災建築物応急危険度判定に関する業務
- ⑥行政の建築業に対する政策の調査研究
- ⑦賛助会員に関する業務
- ⑧賛助会員に関する業務

令和5・6年度 一般社団法人山形県建築協会 役員名簿

役員名	氏 名	会 社 名
会長	市村 清勝	株式会社 市村工務店
副会長	小野 和行	小野建設 株式会社
	高橋 武彦	株式会社 高木
	千歳 毅	株式会社 千歳建設
理事	横山 隆太	愛和建設 株式会社
	井上 孝一	株式会社 井上工務店
	荻野 武好	荻野建設 株式会社
	佐藤 友和	株式会社 佐藤工務
	池野 和夫	株式会社 たくみ
	菊地 康倫	株式会社 千歳工務店
	齋藤 政彦	株式会社 藤建設
	東海林 松男	丸七建設 株式会社
監事	村上 栄一	丸十建設 株式会社
	相田 晃輔	相田建設 株式会社
	本間 伸一	本間建設 株式会社

令和5・6年度 一般社団法人山形県建築協会 委員会名簿

委員会名	氏 名	会 社 名
総務委員会	担当役員	千歳 毅
	委員長	千歳 望
	副委員長	東海林 昭宏
	委員	伊藤 好宏
		秋葉 貴則
		奥山 寛
		櫻井 靖
		尾形 義人
		式澤 教夫
		株式会社 沼澤工務店
企画情報委員会	担当役員	小野 和行
	委員長	原田 司
	副委員長	堀 健一
	委員	井上 孝一
		金子 明
		池野 和夫
		菊地 康倫
		齋藤 政彦
施工・調査研究委員会	担当役員	高橋 武彦
	委員長	佐藤 隆裕
	副委員長	大沼 利勝
	委員	石川 政人
		狩野 一康
		笹原 一浩
		佐藤 友介
		伊藤 敏昭
		門間 紀雄
		平山 達造



(社)全国中小建設業協会 加盟

会員募集

常時会員を募集していますので、ご入会ご希望の方は事務局までご連絡下さい。



山形県建築協会事務局
山形市城北町一丁目12番26号(山形建築会館内)
TEL023-647-6131 FAX023-643-4562